



体外衝撃波疼痛治療のご案内



<体外衝撃波疼痛治療とは>

元々、腎臓結石を破砕する治療として確立されているため、ご存じの方も多いかと思えます。

それが整形外科の分野において応用され、外来通院で治療を行うことが可能です。

非連続性の圧力波である衝撃波を皮膚の上（体外）から患部に照射する方法で、痛みを感じるとる自由神経終末という部分を変性させ、痛みを伝える物質を減少させたり、組織再生因子の増加や血管の再生を促進させたりすることで慢性的な痛みを改善する治療法です。

<適応疾患>

足底腱膜炎、テニス肘（上腕骨外側上顆炎）、アキレス腱付着部炎や肩関節石灰性腱炎などの慢性腱障害、疲労骨折や骨折遷延治療が適応です。日本国内では、難治性の足底腱膜炎のみ保険適応となっています。

そのため、その他の疾患は保険外診療（10割負担）となります。

※難治性足底腱膜炎とは、医療機関で診断・治療されても6か月以上改善が見られない状態のことで3か月間を目安に体外衝撃波疼痛治療を行ないます。

保険適応	足部	難治性足底腱膜炎
保険外診療	足部	アキレス腱炎、アキレス腱付着部炎
	膝	膝蓋腱炎（ジャンパー膝）
	肘	上腕骨外上顆炎、内側上顆炎（テニス肘）
	肩	石灰沈着性腱板炎、肩腱板炎

<治療の特徴>

- ・治療時の痛みが少ない
- ・1回の治療時間が短い
- ・外来通院での治療が可能
- ・傷痕が残らない

<副作用やリスクについて>

基本的に副作用はありませんが、以下のことが起こる可能性があります。

- ・治療中、治療後の痛み
- ・治療部位の腫れ、点状出血
- ・感覚異常、知覚低下、神経痛等神経障害

<禁忌について>

- ・悪性腫瘍、妊婦、肺への照射、骨端線（成長線への照射）、脳・脊髄への照射
- ・血栓、血液異常のある方

<治療をご希望の方へ>

- ・当院へ通院中の方は、主治医へお申し出ください。
- ・当院への受診が始めての方は、治療が適応になるか診察・検査を行います。
- ・照射治療は予約制で行います。

<治療に関わる費用>

【難治性足底腱膜炎の場合（健康保険適応）】

体外衝撃波疼痛治療の負担金額：1割負担の方 ￥5,000 3割負担の方 ￥15,000

※診察料、投薬、検査等の料金は別途ご負担いただきます。（保険適応）

【対象疾患外の場合（自由診療：10割負担）】 1部位につき料金が生じます

一般 初回：￥15,000（消費税別） 2回目以降：￥5,000（消費税別）

学生（中学/高校/大学/専門学校） 5,000（消費税別）

※体外衝撃波疼痛治療を保険適応外で実施中の期間は、当該疾患への保険診療は併せて行えませんのでご注意ください。（混合診療禁止のため）

